

書窓

Shoso

No.425

2020.10

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鰯

1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

子どもの本だな 83

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

マウルスと三びきのヤギ

アロワ・カリジェ 文・絵 大塚 勇三 訳 (岩波書店)

ヤギ飼いのマウルスは、毎朝、村のヤギたちを呼び集め、山へ連れていきます。マウルスのお気に入りには、シロ、アカ、チビという3匹のヤギですが、中でもチビが特に好きで、チビの首に素敵な鈴をつけてやりました。

ある日マウルスは、山でひと休みした後、チビたち3匹がいないことに気づき、急いで探しに出かけました。激しい雨と雷の中、暗い森を探し、谷川に出ました。耳をすませると、川の向こうからチリンチリンと鈴の音が聞こえます。マウルスは思い切って川を飛び越えましたが、足首をくじいてしまいました。痛む足をひきずりながら、鈴の音をたよりに進むと、岩壁のわきに3匹のヤギが寝そべり、のんびりと草を食べていました。

マウルスが無事に全部のヤギを連れ帰り、おいしい夕食を食べて眠りにつく結末に満足します。オレンジと緑を基調とした落ち着いた色合いの挿絵が、アルプスの自然と人々の暮らしをあたたく描いています。読んでもらえば5歳くらいから。
(池田)

ロビンソン・クルーソー

D・デフォー 作 B・ピカール 画 坂井 晴彦 訳 (福音館書店)

両親の反対を押し切って航海に出かけたロビンソン・クルーソーは、暴風に遭い船が座礁、海に投げ出されました。何とかたどり着いた陸地は、誰もいない孤島でした。ロビンソンは、船から、食料や衣類、銃、火薬を島に運び込みます。鳥や山羊を銃で狩り、鳥のエサ用の穀物を育ててパンを焼きます。さらに、木を切り倒して家具を作り、動物の毛皮で服を、野生のぶどうを干しぶどうに、山羊の乳からバターやチーズまで、すべて手づくりの暮らしです。ある時、食人族が捕虜をつれ、島に上陸してきました。ロビンソンは捕虜を助け、彼にフライデーと名付けます。フライデーから信頼を得たロビンソンは、彼とともに孤島から脱出を目指します。

孤島を舞台にロビンソンが工夫を凝らして生き延びる物語です。どのような厳しい状況に置かれても、決してあきらめないロビンソンのたくましが、読む人に勇気を与えてくれます。
11歳くらいから。
(光藤)

10月	11月	10・11月の移動図書館 (いずれも木曜日です)				
8日	12日	塚森 地域内 10:30~ 10:50	沖代 地域内 11:00~ 11:20	福地(三反長) 地域内 14:30~ 14:50	米田 公会堂 15:00~15:20	竹広南 公民館 15:30~15:50
15日	19日			原池団地 公民館 15:00~ 15:20	山田 掲示板前 15:30~15:50	原 太田東地区農村 交流センター 16:00~16:30
22日	26日	広坂 公民館 10:30~ 10:50	上太田 公民館 11:00~ 11:20		太子 ニュータウン 公民館 15:30~15:50	吉福 公民館 16:00~16:30

<お知らせ>

返却ポストができました

図書館閉館時に本の返却ができるようになりました。どうぞご利用ください。

【ご注意ください】

①下記ものは、返却ポストへ入れられません。直接カウンターへお返しください。

- CD
- 他館より借りた本 (相互貸借本)

②図書館閉館時のみ利用できます。開館時はカウンターへお返しください。

③年末年始はご利用できません。

『 女王の肖像 切手蒐集の密かな愉しみ 』 四方田 犬彦 著

工作舎 285頁 2019年10月刊 2,500円 (請求記号) 693.8

小学校にあがって間もない頃、著者は曾祖母から2つのものを譲り受けた。真綿に包まれた玉虫の羽と陰気な図柄の小さな紙切れ。中央に軍艦が描かれた灰緑色の紙切れは1921年発行の「皇太子殿下御帰朝」の記念切手だった。独特の威厳と当時は判読できなかった篆書が好奇心を駆り立て、切手蒐集の世界に入り込んでいく。著者の関心を知った親戚からは10巻の巻紙をもらおう。1880年代から1925年までに集められた切手が、ときに収入印紙をまじえ3000枚も貼られている。子どもの著者は何時間も巻紙に見入り、数百枚と並んでいる同じ切手のなかに「支那」や「軍事」と加刷されたものを見つける。日本侵略下の中国で使用された切手だった。

1840年5月、イギリスが世界に先駆けて郵便切手を発行した。ヴィクトリア女王が黒インクで印刷され、額面が1ペニーであったことから「ペニー・ブラック」と呼ばれる。それまで、郵便物の配達費用は受け取る側の負担で、受け取り拒否、高額料金等の問題が生じていた郵便制度は便利なものになり、この発明に倣い切手を発行する国は、切手の内側に発行地の記載を求められ、それは現在も続く。黒地の「ペニー・ブラック」に黒インクの消印では都合が悪く、9か月後に刷色が赤に変更され「ペニー・レッド」になった。そのため、「ペニー・ブラック」の稀少価値は高い。

ロンドン散策中にたまたま出くわした憧れの切手商で、緊張しながら「ペニー・ブラック」の消印切手付き封筒を求める著者。消印が明確か、女王の肖像にかかっているか、染みはないかと丹念に一点を選び出す。切手商の店内の様子、店員とのやりとりはそれぞれ店ごとに雰囲気の違いもある。切手蒐集にまつわる話から、切手の背景にある歴史まで世界が広がるエッセイ。

(竹内)

10月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

[10月の絵本の時間・おはなしの時間]

- 「絵本の時間」
 - ・10月1、8、15、22、29日
 - ・木曜日、11:00~11:30
- 「おはなしの時間」
 - ・10月3、10、17、24、31日
 - ・土曜日、11:00~11:30
 - ・対象：4歳~中学3年生

*カレンダーの×印は休館日
(10/26、28は特別館内整理日
11/4、25は祝日の振替、
11/30は館内整理日)

*開館時間は10:00~18:00、
金曜日は20:00まで開館

地下水

9月、ストーリーテリングの研修会に久々に参加した。10人ほどの参加者が間隔を開けて座り、前に出てお話を語る時は、飛沫防止パネルを置くか、マスクをしたまま語るか、各自好きな方を選んでもらった。パネルのみ、マスクのみ、透明マスクのみなど、様々なスタイルの語りを聞いた。

「やっぱりマスクはない方がいいわねえ。」話し合いの時、マスク議論となった。確かにマスクをしたままでは顔が半分以上隠れてしまい語り手の表情が見えない。透明マスクも表情は見えるが少し気になってしまう。今回聞いた中ではパネルがいちばん良かった。おはなしを聞く時、語り手の表情があるかないかで、こんなにも印象が違うのかと驚いた。表情が見えるだけで、よりおはなしの中に入って楽しめた気がする。

そこで、はたと思った。私は毎月1回保育園を訪問し、おはなしをしている。もちろんマスクをして。こういうふうに見えていたのか。今までは仕方ないと思っていただけ...と考えていると、「うちは移動式のパネルを作って持っていていいのよ」と言う図書館もあった。作ればいいのよ!と一瞬思ったが、誰がどうやって作るんだ?...と考えているうちに、やる気は瞬間に消え去った。そういえばこの前、利用者のAさんに良さそうな透明マスクを見せてもらったことを思い出し、帰宅後さっそくスマホで検索した。

(池之上)

